

日本学生支援機構貸与型奨学金

スカラネット入力下書き用紙 記入時の主な注意点

2020年4月
文教大学教育支援課

はじめに

※この資料では、特に注意いただきたい点のみ、抜粋して説明します。

(貸与と給付の両方を申込みたい人は、両方の注意点を確認すること)

※各設問の注意事項は、スカラネット入力下書き用紙に記載されています。
よく読んで記入してください。

※スカラネット入力下書き用紙は教育支援課HPに掲載しています。
各自印刷のうえ、記入してください。

※大学および大学の委託業者が、提出書類などに不備がないか
確認するときにも使用しますので、記入漏れ等はないようにしてください。

表紙

2020年度
スカラネット入力下書き用紙
【貸与奨学金のみ申込み用】
(大学・短期大学・専修学校専門課程)



貸与奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。
在学している学校が確認大学等（給付奨学金対象校）であり、給付奨学金と貸与奨学金の両方を希望する場合は、給付奨学金案内に挟み込まれている「スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】」を使用してください。

インターネットによる奨学金申込み（スカラネット）にあたっては、「奨学金を希望する皆さま」の下「奨学金案内」を熟読し、申込内容を保護者（親権者又は未成年後見人）と相談して決め、「奨学金案内」及び以下の注意事項を参照してこの下書き用紙に記入し、間違いがないことを確認の上で日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。入力完了後、「奨学金申込情報一覧」が表示されますので、内容を再確認し、画面を印刷するなどして、印刷から「送信」ボタンを押してください。なお、「送信」ボタンを押した後に内容を訂正することはできません。

氏名	学籍番号	学部・学科・分野

入力の際に必要な項目は、学校から提供された「学籍番号」の欄に必ず正しく入力してください。

受付番号									

入力完了後、「送信」ボタンを押した際に、受付番号が画面に表示されます。マイナンバー提出書にも記入する必要がありますので、必ず記入しておいてください。

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】

- 以下の3点は、必ず手元に用意してください。
- ・学校から受け取った識別番号（ユーザーIDとパスワード）
- ・奨学金振込口座（本人名義）の通帳などのコピー（本冊子15ページに貼り付けてください。）
- ・マイナンバー提出書（緊急採用・応急採用の申込みを除く）

スカラネット用ホームページアドレス（URL）<https://www.sas.jasso.go.jp/>
受付時間 8：00～25：00（最終締切日の受付時間は 8：00～24：00）

※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できる。入力開始時間には注意してください。（入力時間の目安：30分～1時間）

【スカラネット入力内容記入欄】

※インターネットで申し込む際は、「奨学金案内」39ページ「文字入力」を参照して文字を入力してください。

ログイン
あなたの識別番号（ユーザーID）とパスワードを入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。
(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザーID パスワード

パスワードは、大文字・小文字・数字・記号の4種類を必ず含め、8文字以上で入力してください。パスワード入力の際は、入力した文字が正確であることを確認してください。

受付番号は、スカラネット入力完了後に表示されますので、下書き記入時点は空欄で構いません

※受付番号は絶対に控える（あとで使用します）

スカラネット入力時に必要なIDとパスワードのことです。

教育支援課への出願書類提出後に、「学籍番号@bunkyo.ac.jp」宛にメールで送りますので、下書き記入時点は空欄で構いません。

2 ページ目

奨学金学種 (学校) の選択
あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

課程：大学の場合の表示例

<奨学金学種 (学校) の選択>
あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

申込む奨学金 (1) . (2) または (3) を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

(1) 定期採用 (1次又は2次)

- 現在在学している大学での奨学金を申込することができます。
家計急変が生じたことにより、給付奨学金を申し込む場合は、こちらを選択してください。

(2) 緊急採用・応急採用 (貸与奨学金のみ)

- 過去1年以内に生計を維持している人が失職、破産、倒産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人のみ申込することができます。
学校で申込資格を確認してください。家計急変が生じたことにより、給付奨学金を申し込む場合は、「(1) 定期採用 (1次又は2次)」を選択してください。

(3) 第二種奨学金 (短期留学)

- 国内の学校等に在籍中に海外の大学等へ短期留学する人は申込することができます。
現在、日本学生支援機構の他の奨学金を貸与中の場合は、その奨学金の採用年度によって申込の条件が異なります。学校で申込資格を確認してください。

マイナンバー提出書情報
「マイナンバー提出書」に印字されている申込IDとパスワードを入力して、下の「次へ」ボタンを押してください。

注1) パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

注2) 「マイナンバー提出書」についての注意事項

- ◆奨学金の申込みには、あなたとあなたの生計維持者(原則父母)のマイナンバーの届出が必要です。
- ◆「マイナンバー提出書」の提出先は学校ではありません。指定の送付先(日本学生支援機構)へあなたから直接送付してください。
- ◆この申込入力完了後は、「マイナンバー提出書」に必要事項を記入し必要な証明書類とあわせて、専用封筒を使って速やかに(この申込入力後1週間以内に)送付(提出)してください。

申込ID

パスワード

※マイナンバー提出書の見本を表示します

【奨学金学種の選択】
課程は「**大学**」を選択

<申込む奨学金>
「**(1) 定期採用**」を選択

【マイナンバー提出書情報】
マイナンバー提出書に記載の
申込IDとパスワードを記入

3 ページ目

2/8

C-奨学金申込情報

1. あなたの希望する貸与奨学金を1つ選択してください。

(a). 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。

- (1) 第一種奨学金のみ希望します。
- (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
- (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b). 併用貸与を希望する人のみ記入してください。

- (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
- (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。
- (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
- (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c). 現在奨学金の貸与を受けている人のみ記入してください。

- (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。
- (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
- (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。

上記 (8)、(9)、(10)、(11) を選択した人は奨学生番号を記入してください。

奨学生番号
(半角数字) (例: 820 04 99)

【(10)又は(11)を選択する人へ】

①既に第一種・第二種のどちらか一方を貸与中の人、予約採用者、又は短期大学・高等専門学校・専修学校から入る人で、今回の申込みでさらにもう一方の奨学金を申し込み、併用貸与を希望する場合は(10)又は(11)を選択学による継続貸与の奨学生番号(620又は820から始まる奨学生番号)が未決定の場合、奨学生番号欄は入力不要。なお、併用貸与を受ける場合は併用貸与の学力基準(「奨学金案内」9ページ参照)及び家計基準(収入・所得の目安)

<C-奨学金申込情報>

選択肢の文言をよく読んで
自分の申込希望に合ったもの
を選択してください。

※特にb-(4)は注意
併用しか希望しないことになり、
仮に一種のみ・二種のみ
であれば採用基準内だったと
しても不採用となる

5 ページ目

(11) あなたの通学形態を選択してください。

※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとから通学している場合は、「自宅通学(またはこれに準ずる)」を選択してください。
※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとを離れて通学する場合は、学校までの通学距離・時間等に関わらず「自宅外通学」を選択し、下記設問にて⑤及び「支障が生じる」を選択のうえ、支障が生じる理由の入力欄に「施設等・里親等のもとを離れて生活している」旨を入力してください。
※給付奨学金を希望する人が「自宅外通学」を選択した場合は、生計維持者(原則父母)と別居しており、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)の提出が必要です。

自宅通学(またはこれに準ずる) 自宅外通学

上記で「自宅外通学」を選択した人にお聞きします。
「自宅外通学」が適用される要件は、次のとおりです。あなたが該当するもの全てを選択してください。
いずれにも該当しない場合は、「自宅通学(またはこれに準ずる)」を選択し直してください。

- ①実家(生計維持者いずれもの住所) から大学等までの通学距離が片道60キロメートル以上
- ②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上
- ③実家から大学等までの通学費が月1万円以上
- ④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下
- ⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

上記で「⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難」と答えた人は、実家から通学した場合、学業継続に支障が生じますか。

支障が生じる 支障が生じない

上記で「支障が生じる」と答えた人は、支障が生じる理由を以下に記入してください。

「自宅外通学」となるあなたの現住所を入力してください。

(郵便番号) (半角数字) -

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降)(全角文字)

【あなたの在学情報】 (11)
「自宅外通学」は
緑色の枠①～⑤のいずれかに
該当する場合のみ選択可能

※該当しない場合は、一人暮らしでも「自宅通学」を選択

※⑤は、①～④のいずれにも該当せず、かつ、特別な事情によるものに限ります。

郵便番号入力後に「住所検索」ボタンを押すと、入力した郵便番号に相当する住所が「住所1」に自動表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所2」には、「住所1」で選択した住所以降を、番地等が重複しないように入力してください。
※8ページの「住所の入力例」参照

在学している学校が確認大学等(給付奨学金対象校)ではない場合、「あなたが在学する学校は、給付奨学金の対象外のため入力の必要は

1 1 ページ目

6/8

J-あなたの家族情報

1. あなたは社会的養護を必要とする人ですか。

「はい」と答えた人は、あてはまるものを選んでください。

- 児童養護施設入所者等
- 児童心理治療施設入所者等
- 里親に養育されている（いた）人

2. あなた自身は2018年（1月～12月）の所得が125万円（注）を超えている（2019年1月1日現在で成人している）場合は住民税を課税されます。

（注）あなた自身の所得の合計額が125万円（2019年1月1日現在で成人している）を超える場合は住民税を課税されます。

（注）「はい」と答えた人は、課税証明書の提出が必要です。

はい いいえ

3. あなたの家族の人数

(1) 家族全員（あなたを含む）の人数を記入してください。 (1) 人

4. 生計維持者（原則父母、父母がいない場合は代わって生計を維持する人）を記入してください。

1で「はい」と回答した人については、生計維持者について一部自動表示されます。

※父母がいる場合は、収入の有無に関わらず必ず父母ともに生計維持者として記入してください（離婚等により完全に別生計の人を除く）。

(1) あなたの生計維持者の人数を記入してください。 (1) ▼ 人

【あなたの家族情報】 3 (1)

家族人数に含めるのは、あなたとあなたの生計維持者（父母）と同一生計の家族です。
別生計の兄弟姉妹や祖父母などは含めません。

※つまり、社会人の兄弟姉妹はカウントしない。
※別生計とは、同居別居を問わず
生計維持者である父母の扶養に入っていない場合です

【あなたの家族情報】 4 (1)

生計維持者は、収入の有無に関わらず
原則父母

※離婚・死別している場合は、父か母1名。

12～13ページ目 (2) 生計維持者① (3) 生計維持者②

(2) 生計維持者① (父母のいずれか、父母がいない場合は代わって生計を維持する人) ←

(a) あなたとの続柄 (a) ▼ ←

(b) その氏名 姓 名

(b) 漢字 (全角漢字)

カタ (全角カタ)

(c) その住所 (c) (郵便番号)

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

(d) その生年月日

(e) 生計維持者①のマイナンバー

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。

(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。
提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

準備できている

これから準備する

その他 ▼

マイナンバーは日本に住民登録のある全員に付与されていますので、ほとんどの方は提出できる状態です。

マイナンバーカード不保持は提出できない理由にはなりません。マイナンバーカードを持っていない場合は、マイナンバーが記載された住民票や、マイナンバー通知カードのコピーを提出いただくこととなります。

12～13ページ目 (2) 生計維持者① (3) 生計維持者②

当てはまるもの全てにチェック

※ 10は1～9に該当しない場合に選択可

(f) 所得（申込時点の状況）について、該当するものをすべて選び、年額を入力してください。
 ※金額は万円単位で入力してください。（例：1,000,000円⇒100万円）

<input type="checkbox"/>	1. 給与所得	記入不要	(年額 <input type="text"/> 万円)
<input type="checkbox"/>	2. 商店・農業工業、個人経営		(年額 <input type="text"/> 万円)
<input type="checkbox"/>	3. 失業手当		年額 <input type="text"/> 万円
<input type="checkbox"/>	4. 生活保護費		年額 <input type="text"/> 万円
<input type="checkbox"/>	5. 傷病手当金		年額 <input type="text"/> 万円
<input type="checkbox"/>	6. 年金		年額 <input type="text"/> 万円
<input type="checkbox"/>	7. 児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当		年額 <input type="text"/> 万円
<input type="checkbox"/>	8. 祖父母等からの援助や養育費等		年額 <input type="text"/> 万円
<input type="checkbox"/>	9. その他		年額 <input type="text"/> 万円
<input type="checkbox"/>	10. 2018年1月1日以前から無職		年額 <input type="text"/> 万円

※無職であっても他に収入が存在する場合は、上記の該当する項目を選び、年額を入力してください。

「1. 給与所得」または「2. 商店・農業工業、個人経営」を選んだ人は、あてはまるものを選択してください。

2018年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業しましたか。

2018年1月1日以前から同じ勤務先（同じ業務形態で事業経営）

※生計維持者のマイナンバーから収入情報を連携しますので収入金額の入力は不要です。

2018年1月2日以降に就職・転職・退職・開業・廃業

就職・転職・退職・開業・廃業後の年収（見込み）はいくらですか。
 （給与明細、帳簿、年収見込証明書、離職票等の学校への提出が必要です。）

・給与所得者	給与支払金額合計	年額 <input type="text"/> 万円
・給与所得以外（商店・農業工業、個人経営）	所得金額合計	年額 <input type="text"/> 万円

該当証明書記載の年額を記入
 詳しくは「奨学金を希望する皆さんへ」P.31以降参照

上記で「1.給与所得」「2.商店・農業工業、個人経営」を選択した人はここも☑

2018年1月2日以降に就職・退職等した人は証明書類と年額の記入も必要

14ページ目

5. 家族のうち学校に在学している人に関して記入してください。

(1) 家族のうち就学者（あなたを含む）と就学前の弟妹の人数を合せて記入してください。 (1) 人

(2) あなたの他に学校に在学している人および小学校入学前の弟妹がいる場合は、全員記入してください。

続柄		姓		名		学校設置者	在学している学校	通学別
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>		<input type="text"/>		▼	<input type="text"/>	▼
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>		<input type="text"/>		▼	<input type="text"/>	▼
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>		<input type="text"/>		▼	<input type="text"/>	▼
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>		<input type="text"/>		▼	<input type="text"/>	▼
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>		<input type="text"/>		▼	<input type="text"/>	▼
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>		<input type="text"/>		▼	<input type="text"/>	▼

6. その他の家族（「生計維持者・就学者・小学校入学前の弟妹」以外の家族）を記入してください。（あなたを除く）

続柄	姓	名	年齢
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>	<input type="text"/>

高校生以上の場合
は
学生証等のコピーも
提出（特別控除に関
する証明書）

学校設置者：
私立・国立・公立

在学している学校：
小中高大などがわかる
ように

通学別：
自宅か自宅外

14ページ目

7/8

K-特記情報

1. あなたの支払っている年間の授業料を記入してください。 1. 万円

2. あなたの家族は母子または父子家庭ですか。 2. はい いいえ

3. 家族の中に障害のある人（常に就床を要する介護の必要な人等を含む）がいますか。 3. はい いいえ
「はい」と答えた人は、その人数を記入してください。 人

4. 主に生計を維持している人が単身赴任等で別居していますか。 4. はい いいえ
「はい」と答えた人は、別居による住居・光熱・水道・家具・家事用品の年間の実費を記入してください。 万円

5. あなたの家族に6ヶ月以上にわたり療養中の人または療養を必要とする人がいますか。 5. はい いいえ
「はい」と答えた人は、療養のために必要な1年間の支出金額を記入してください。 万円

6. この1年間に火災・風水害又は盗難などの被害を受けたことがありますか。 6. はい いいえ
「はい」と答えた人は、支出の増加または 支出の増加がある はい いいえ
収入の減少があるか選択してください。 収入の減少がある はい いいえ
「はい」と答えた人で、長期（2年以上）にわたって支出の増加又は収入の減少がある場合、その1年分の金額を記入してください。 支出の増加 万円
収入の減少 万円

7. 災害・震災に被災したことがある人で、被災した災害・震災が選択肢の中に含まれている場合は該当のものを選択してください。 ▼

該当する場合は、
特別控除に関する
証明書も提出

【奨学金振込口座情報】

通帳コピーの提出は不要

**間違いのないように口座番号等を記入
本人名義の口座**

16ページ目

一 緊急・応急採用情報

1. 家計急変の事由を1つ選択してください。

注) (5)～(8)、(10)～(12)までは各事由により著しく支出が増大または収入が減少したものの。
(15)は生計維持者からの補助を受けずに、本人収入のみで就学している場合のみ。

- (1) 生計維持者が会社の倒産等により解雇または早期退職したため。
- (2) 生計維持者が死亡したため。
- (3) 生計維持者が離別したため。
- (4) 生計維持者が破産したため。
- (5) 病気
- (6) 事故
- (7) 会社倒産
- (8) 経営不振
- (9) その他生計維持者の給与収入が激減したこと等によるため。
- (10) 火災

3. 緊急採用（第一種）奨学金を申込み人のみ、希望する貸与始期を記入してください。
3. 西暦（半角数字4桁）年月

4. 家計基準該当事由を選択してください。

- (1) 今後1年間の所得金額が収入基準額以下になるため。
- (2) 年間の支出金額が著しく増大又は収入金額が著しく減少したため。
(この場合下記A・B欄を記入してください。)
- (3) その他上記以外の家計急変により就学継続が困難のため。

(注) 4で(2)を選択した人のみ以下のA・B欄を記入してください。

A. 事由発生以前の1年間の所得額

- 1) 生計維持者①
 - a) 続柄 a)
 - b) 給与収入等の場合 万円

このページは今回の出願には関係ありません
未記入で結構です

おわりに

- 全て記入し終えたら、全ページをコピーしてください。
- 全ページのコピーは、出願書類として教育支援課に提出してください。
- 原本は、ご自身の手元で保管し、スカラネット入力時に、その原本を確認しながら入力してください。
※スカラネット入力時のID・パスワードは、出願書類受領後に大学よりみなさんの「学籍番号 @bunkyo.ac.jp」に通知します。